

公 告

支出負担行為担当官
防衛省情報本部
総務部長 伊藤 敬 信

次のとおり一般競争入札を実施するので、入札及び契約心得を熟知の上、参加されたい。

1 競争に付する事項

品名	規格	単位	数量	履行場所	履行期限	備考
国内委託教育 ADPS関連アプリ ケーション開発	アプリケーション開発のための新人研修	人	5	オンライン	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	同等品条件項目は 付紙のとおり。

2 競争参加資格

- 予算決算及び会計令第70条及び71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意書を得ているものは、同第70条の特別に理由のある場合に該当する。
- 防衛省競争参加資格(令和4・5・6年度の全省庁統一資格)の有資格者で「役務の提供」の「D」等級以上に格付けされた者
- 格付けされている防衛省競争参加資格(令和4・5・6年度の全省庁統一資格)の等級にかかわらず、グローバルに活躍するスタートアップを創出するための官民による集中プログラム(J-Startup)に選定された事業者であり、当該入札に係る役務の提供等に分野における技術力を証明できる者であること。
- 契約担当官等(他省庁含む)から指名停止等の措置を受けている者でないこと。
- 現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について契約を行おうとする者でないこと。
- 「会社更生法(平成14年法律第154号)」による更生手続開始又は、「民事再生法(平成11年法律第225号)」による再生手続開始を申立てられていない者、但し更生手続開始の決定又は、再生手続開始の決定を受けた者で、以下の①から③の書類全て提出した者を除く。
 - 更正手続開始決定書又は再生手続開始決定書(コピー可)
 - 許可決定に伴い定款、役員等に変更等があった場合にはそれを証明する書類(コピー可)
 - 上記②に伴う競争参加資格審査申請書変更届
- 都道府県警察から、暴力団関係業者として排除するよう要請があり、当該状態が継続する有資格業者でないこと。

3 契約条項を示す場所

防衛省情報本部総務部会計課(東京都新宿区市谷本村町5-1)

4 入札説明会場及び日時

実施しない。

5 入札会場及び日時

- E2棟3階 内局入札室
- 令和5年2月27日(月) 14時50分

6 入札の無効

本公告第2項に示す競争参加資格のない者の入札、入札に関する条件(入札及び契約心得)に違反した入札は無効とする。

7 契約書作成の可否

- 契約金額が150万円を超える時は情報本部が定める契約書を、50万円を超える時は同請書を作成する。
- 適用する契約条項
役務請負契約一般条項
談合等の不正行為に関する特約条項
暴力団排除に関する特約条項

8 保証金に関する事項

入札保証金・契約保証金免除(ただし、落札者が契約を結ばないときは、入札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。)

9 その他

- 支出負担行為担当官への提出書類
ア 入札開始までに資格決定通知書の写しを提出すること。
イ 代理人による入札は、入札開始までに委任状を提出すること。
ウ 同等品条件項目の同等品リストに記載されたもの以外の同等品により入札する場合は、同等品申請を提出し承認を得ること。
同等品申請提出期限: 令和5年2月20日(月)10時00分
- 落札者の決定方法
ア 予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の範囲内であり、入札書の最低価格の入札書を提出した者で、且つ、有効な入札を行った者を落札者とする。
イ 落札決定に当たっては、総額とし、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額(税抜き金額)を入札書に記載すること。
- 下請負
現に指名停止を受けている者の下請負については、原則として認めないものとする。ただし、下請負を行うことが真にやむを得ないと認められる場合には、この限りでない。
- 郵便による入札
本案件は、府省共通の「電子調達システム」(<http://www.geps.go.jp/>)を利用した応札及び入開札手続きにより実施するものとする。ただし、電子調達システムによりかたい者は、「紙」による入札書等の提出も可とするが、郵便入札について入札時間までに入札会場へ到着したものに限る。事前に郵送する旨を連絡すること。
- その他
ア 消費税の課税業者に該当しない場合は、入札参加届を提出する際に申告すること。
イ 参考資料の提出(入札に当たり官側の希望する参考資料の提出にご協力下さい。)
参考資料の提出期限: 令和5年2月20日(月)12時00分

10 本公告に関する照会先

東京都新宿区市谷本村町5番1号 防衛省情報本部会計課 契約担当 湯浅(ゆあさ)
TEL 03-3268-3111(内線 31752) FAX 03-5225-9641

同 等 品 条 件 項 目

品 目	国内委託教育 ADPS 関連 (アプリケーション開発)
規 格	アプリ開発のための新人研修(富士通ラーニングメディア) または同等品以上
同 等 品 条 件 項 目	<ol style="list-style-type: none"> 1 新入のためのIT研修 <ul style="list-style-type: none"> ・情報システムにおけるシステム構成やシステムライフサイクル(企画、要件定義、設計、開発、テスト運用)、システム開発手法について説明できる。 ・コンピュータに必要なハードウェアとソフトウェアの役割と、コンピュータの5大機能(装置)について説明できる。 ・OSの役割や内部の仕組み(プロセス管理、メモリ管理、入出力管理)について説明できる。 ・ネットワーク技術の概要を理解し、コンピュータ同士の通信を実現するための機器や仕様について説明できる。 ・データベース技術の概要とDBMSの役割を理解し、効率的なデータ検索・更新のために必要な事項について説明できる。 2 新入のための情報セキュリティ研修 <ul style="list-style-type: none"> ・個人から組織までの情報セキュリティを取り巻くリスクの現状を確認し、対策の必要性および重要性を理解する。 ・日常業務で一般的に必要な情報セキュリティ対策に体系的に取り組む上で基本となる用語の定義やその対策の進め方について把握 ・組織の情報セキュリティ製品・サービス群の全体像と分類構成を認識 3 新入のためのプログラミング研修 (Java) <ul style="list-style-type: none"> ・基本的なアルゴリズムを作成できる。 ・基本文法を理解し、実装できる。 ・オブジェクト指向プログラミングを理解し、実装できる。 ・UMLに準拠したクラス図、シーケンス図を基にプログラムを実装できる。 ・プログラム開発の手順を実践でき、基本的なアルゴリズムを作成できる。 4 新入のためのプロジェクトの研修 <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト活動の流れを理解し、プロジェクト活動に必要な仕事の進め方を理解する。 ・プロジェクト活動に必要なチームワークを身につける。 ・お客様起点の重要性を説明できる。 5 新入のためのシステム研修 (Java) ～システム開発プロジェクト疑似体験～ <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向によるシステム開発の流れ、および作業内容を説明できる。 ・品質確保/コスト遵守/納期厳守のための基本動作ができる。 ・システム開発を進めるためのチーム活動の基本動作ができる。 ・JDBCを使用したデータベースアクセスができる。 ・サーブレット/JSPによるWebアプリケーションの作成ができる。 6 新入のための最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスにおいてICTトレンド技術が求められている背景を説明できる。 ・各ICTトレンド技術の「概要」と「活用例」を説明できる。 ・ICT関連の技術動向やトレンド技術を調査できる。 7 新人のためのアジャイル開発 <ul style="list-style-type: none"> ・一般的なアジャイル開発の概要を理解する。 ・プロジェクトバックログを作成するためのポイントを知る。 ・スクラム手法を取り入れた、アジャイル開発のプロジェクト運営を行える。 8 教育日数は1日8時間程度の40日以上を基準とし、教育開始時期を4月かつ、教育終了時期を開始後60日とする。 9 教育期間は、契約締結日から令和6年3月31日までの範囲で行うものとし、契約業者指定後に受講日を調整する。 10 教育場所は、オンラインとする。
同等品リスト	アプリ開発のための新人研修 (NECマネジメントパートナー)
その他	/